

令和8年度 大阪府所蔵美術作品活用活性化事業 企画提案公募への質問に対する回答

No.	資料名	ページ数	質問	回答
1	企画提案公募要領	P4	オ 共同企業体で参加の場合 委任状(構成員が支店等である場合の代表者から支店長等への委任) 大阪府への登録が支店長の場合は不要と考えて宜しいでしょうか	構成員である支店等が、大阪府の競争入札参加資格を有する場合でも、「委任状(構成員が支店等である場合の代表者から支店長等への委任)」を提出してください。
2	企画提案公募要領	P8	契約金額の100分の5以上の額の契約保証金を納付するという意味は、契約金額が仮に6000万ということは、300万を保証金として、受託者が府に預けるという認識か?	お見込みのとおりです。
3	企画提案公募仕様書	P2	(1)展示場所の開拓・調整及び作品の選定・設置等 【数値目標】令和8年度中に新たに展示する作品数:20作品 20作品はコレクション展のみの作品数でしょうか	コレクション展で展示する作品数ではなく、新たに開拓する展示場所における展示作品数の数値目標が、20作品となります。
4	企画提案公募仕様書	P4	保険等の加入を検討する期間は、展示期間以外(展示期間中は大阪府が負担)という認識でいいか?	保険等の加入を検討いただきたいのは、作品の輸送及び設置・撤収作業となります。展示期間中の保険については、大阪府が加入します。
5	企画提案公募仕様書	P5-6 P8	作品保険について (2) 展示場所の開拓 ①ATCウィンドウリニューアル ②その他のリニューアルに関しては、輸送時(搬入出)の保険のみ加入し、(3) 2回のコレクション展は搬入～会期中(4～6週間)～搬出まで保険をかけるという認識でいいか?	リニューアルにおいては、作品の輸送及び設置・撤収作業に係る保険等を検討するなど、事故が生じた場合には委託事業者の責任において処理及び補填を行ってください。 コレクション展においては、展示期間中、動産総合保険・損害賠償保険に加入するとともに、輸送・設置にあたり、必要な保険に加入してください。
6	企画提案公募仕様書	P6	バーチャル美術館(enoco+)の「バーチャルギャラリーと連動とあるが、2回開催するコレクション展をマッターポートで撮影し、websiteに公開することは求められていないと理解しているが、認識は合っているか?	お見込みのとおりです。
7	企画提案公募仕様書	P6	ATCアートウィンドウや、前回の企画展2回では、大阪公立大学の文献コレクションが展示されていたが、次回以降は考慮しなくて良いのか	本事業については、お見込みのとおりです。
8	企画提案公募仕様書	P7	コレクション展①と②に関して、展示作品が同じことが望ましいとのことだが、①はバーチャルミュージアムとの連動、②は新たな企画テーマで、と、異なるコンセプトであるのに、同じ展示作品が望ましいとするのは、齟齬があるかと思うのだが、その点補足説明をお願いしたい	異なるコンセプトにおいて、同じ作品を選定することは可能であると考えております。しかしながら、あくまで可能な範囲で検討いただくものであり、必ずしも同じものとする必要はございませんので、コレクション展①と全く異なる作品にて、コレクション展②の提案をいただいても結構です。
9	企画提案公募仕様書	P9	現在、オンライン上での鑑賞機会を提供するコンテンツは「大阪バーチャル美術館(enoco+)」に限定されている認識ですが、今回のご提案にそれ以外のオンラインプラットフォームで鑑賞機会を含める、または代替するご提案を行うことは可能でしょうか。	オンライン上での鑑賞機会は、「大阪バーチャル美術館(enoco+)」で提供してください。
10	企画提案公募仕様書	P9	「13室の展示室で、約300作品をバーチャル空間に展示(令和8年3月末時点)」との記載がありますが、本事業における作品の監修および許諾取得のスキームについて伺います。 作品の監修にあたっては、作品を管理する法人(管理会社等)に対して一括で確認を行っているのか、あるいは著作権者である各作者に対し個別に確認を行っているのか、その具体的な運用体制をご教示ください。	バーチャルギャラリー空間の掲載にあたっては、著作権者毎に権利処理を行っています。
11	企画提案公募仕様書	P11	「大阪バーチャルミュージアム」ウェブサイトのアクセス件数の集計を求められているが、令和7年度の通常時およびイベント時(2回の展覧会会期中)のアクセス数はどれくらいか	「大阪バーチャル美術館」の訪問数は、展覧会に係るアクセスが見られる3月(9・10・2月)は20,000件程度/月、それ以外では7,000件程度/月となっています。